和歌山県・那智勝浦温泉

ホテル浦島

天然洞窟に湧く温泉

和歌山県那智勝浦温泉のホテル浦島（岡本安弘社長）は、紺碧の海と緑豊かな山を身近に感じられる温泉リゾートホテル。

館内には合計七つの温泉がある。同館といえば、大洞窟風呂「忘帰洞」があまりにも有名だ。海に面した、間口25㍍、奥行き50㍍、高さ15㍍の天然洞窟に温泉が湧いている。古くから沐浴に賞用されていたという。

「忘帰洞」の名は、大正末期、紀州藩の徳川頼倫公が「帰るのを忘れさせるほど心地よい」と誉めて名付けられたもの。温泉に浸かりながら日の出や海を照らす月の光景など、太平洋の絶景を眺めることができる。

天然洞窟風呂「玄武洞」は、「忘帰洞」と同じ洞窟温泉で大自然が作り出した神秘的な温泉だ。

料理は、名産の生まぐろが味わえるバイキングや、地元食材を使用した懐石料理が堪能できる。

那智の滝や熊野那智大社、世界遺産熊野古道の散策拠点としても最適だ。

▽和歌山県東牟婁郡那智勝浦町勝浦1165の2。☎0735（52）1011。http://www.hotelurashima.co.jp/

大洞窟風呂「忘帰洞」

山形県・蔵王温泉

蔵王国際ホテル

天井高の総木造りの湯

山形県蔵王温泉の蔵王国際ホテル（伊藤八右衛門社長）。自慢の「八右衛門の湯」をぜひ体験したい。

内風呂と露天風呂がある。内風呂は丸太の梁をむき出しにした大胆な造り。天井高は最高6・5㍍と高く、全面ガラス張りで開放感もたっぷり。いにしえの湯治場の雰囲気だ。湯は乳白色の硫黄泉で、源泉100％掛け流しで使用。独特の香りと木の温もりが人々の心と体を優しく包み込む。時間による男女入れ替え制。

露天風呂は二つの浴槽があり、それぞれ湯温が異なる。冬の間の入浴も可能で、降り積もる雪を見ながらの雪見風呂もまた一興だ。

「大切な方とプライベートなひと時を」と、貸し切り風呂も充実している。「山の恵み」「森の恵み」「里の恵み」と名付けた三つの貸し切り風呂は、山小屋風のおしゃれな造り。宿泊客は無料で利用できる。

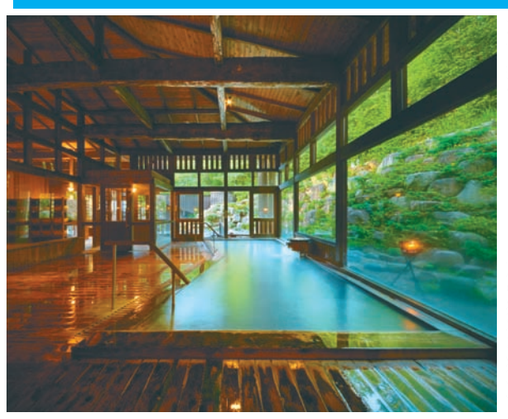
泉質は酸性・含硫黄―アルミニウム―硫酸塩・塩化物温泉。切り傷、やけど、慢性皮膚病、高血圧症など、さまざまな病に効くといわれる。湯船に浮かぶ湯の花が効能の高さを物語っている。

休憩室には手もみクイックコーナーがある。「旅の疲れを癒やすフットコース」「凝ったところのクイック手もみ」ともに10分千円とリーズナブル。

この7月には新しい客室「ジュニアスイート」がオープン。既存の洋室6室を3室に改装した。40平方㍍の広々とした部屋は、ソファやテーブル、デスクのほか、マッサージチェアを完備したリビングルームと、セミダブルベッド2台を備えたベッドルームで構成。八右衛門の湯に近く、温泉を満喫するのに絶好の客室だ。

近くには世界でも珍しい樹氷が見られる蔵王温泉スキー場がある。スキーやスノーボードを楽しんだあとは、ホテルでの温泉ざんまいを楽しみたい。

▽山形県山形市蔵王温泉9333。☎023（694）2111。http://www.zao-kokusaihotel.jp/


八右衛門の湯（内湯）

八右衛門の湯（露天風呂）

島根県・玉造温泉

白石家

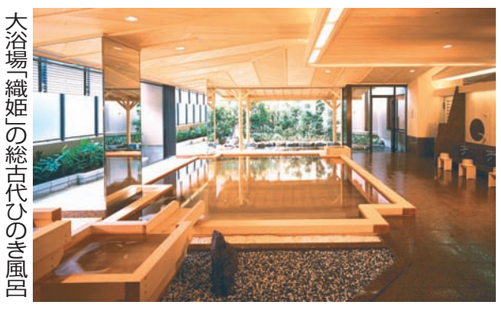
樹齢1800年の古代ひのき

島根県玉造温泉の白石家（内藤雄次社長）は、享保元年（1716）創業、300年にも及ぶ歴史を刻んできた老舗旅館。近年は、女将や女性スタッフらによる細やかな心配りで、女性向けのサービスが充実している。女性客には、色浴衣や浴衣に合う髪飾り、風呂敷を巾着型に結んだ「花ふろしき」を貸し出しており、好評だ。

大浴場「織姫」は、樹齢1800年の古代ひのきを使った総古代ひのき風呂。湯船が肌に優しく、香りが心地よいと評判だ。黒御影石風呂の大浴場「彦星」と男女入れ替え制。大浴場に続く露天風呂もあり、趣の異なる湯浴みが楽しめる。

毎晩ロビーで上演される「安芸節民謡ショー」は同館の名物のひとつ。演じるのは白石家スタッフによって結成された「白石家一座」。唄、三味線、鼓、どじょうすくい踊りとそれぞれ師範、大師範や、安芸節全国大会優勝経験のある芸達者ぞろい。味わい深い郷土芸能の数々が楽しめる。

▽島根県松江市玉湯町玉造44の2。☎0852（62）0521。http://siraisiya.com/


大浴場「織姫」の総古代ひのき風呂

山形県・蔵王温泉

蔵王四季のホテル

離れの温泉棟「百八歩」

山形県蔵王温泉の蔵王四季のホテル（伊藤八右衛門社長）は、系列のおおみや旅館、蔵王国際ホテルとともに、温泉自慢の宿だ。中でもお薦めなのが、離れの温泉棟「離れ湯　百八歩」。蔵王温泉ならではの真っ白いにごり湯を心ゆくまで楽しめる。

2006年に完成した離れの湯は、ホテルの玄関から歩いて文字通り108歩の場所にある。

男女別の内風呂は、天井の梁から浴室の床まで全て木造り。木の温もりとほのかに漂う硫黄のにおい、効能豊かなにごり湯が人々の心と体を癒やしてくれる。

開放感いっぱいの露天風呂は内風呂とは趣が異なる石造り。

このほどリニューアルを行い、蔵王連峰・竜山の絶景をさらに楽しめるよう、工夫を凝らした。

湯上がりスペースには足湯もある。露天風呂同様、雄大な山並みを一望する、眺望自慢の湯だ。パートナーとの待ち合わせの間、また周辺散策の帰りに利用してみたい。

泉質は硫黄泉（酸性・含硫黄―アルミニウム―硫酸塩・塩化物温泉）。慢性婦人病、糖尿病、高血圧症など、さまざまな病に効くという。加温、加水をせず、全て掛け流しで利用している。利用時間は午前6時から午後11時。

ホテル館内の大浴場「白樺の湯」は、大きな窓が特徴の、明るく開放的な風呂。館の名前通り、蔵王の四季を感じられる湯だ。

趣の異なる露天風呂が二種類あり、時間により男女でのれんを入れ替えている。

浴場内にはサウナも完備。

湯は肌に優しい弱アルカリミネラル泉。こちらは24時間入浴できる。

離れの内湯と露天風呂、足湯、館内の内湯と露天風呂、サウナと、まさに温泉ざんまいを満喫できる。

▽山形県山形市蔵王温泉1272。☎023（693）1211。http://www.zao-shikinohotel.jp/

離れ湯百八歩（露天風呂）

離れ湯百八歩（内湯）

香川県・花樹海温泉

喜代美山荘 花樹海

視界200度のパノラマ

喜代美山荘花樹海（三矢昌洋社長）は、香川県高松市の峰山緑地公園の東側面に建つ、四季折々の樹木、草花に囲まれた「花の宿」として人気。

全ての客室から、瀬戸内海の多島美を堪能することができる。瀬戸内の景色が宿の自慢で、夜景も一見の価値ありだ。

視界200度の展望パノラマ大浴場からは、瀬戸内海と高松市内の両方を見渡せる。

花樹海温泉の泉質は、弱アルカリ性低調性冷鉱泉。花崗岩岩盤深くから沸き出す湯は、高濃度のラドンが主成分。毎分200㍑の豊富な湯量を誇り、関節痛、疲労、慢性婦人病などに効能がある。

源泉は風呂付きの客室の全てに引かれており、プライベートな空間で楽しむこともできる。

本格和風旅館ながら、さまざまなタイプの客室を用意。特別室は、檜の浴槽の展望露天風呂付き。4種類の趣の異なるデザイナーズルームもあり、全ての部屋に露天ジャグジーが備えられている。

▽香川県高松市西宝町3の5の10。☎087（861）5580。http://www.hanaiyukai.jp/

特別室　展望露天風呂

群馬県・水上温泉

源泉湯の宿 松乃井

質と湯量に絶対の自信

群馬県の水上温泉、源泉湯の宿松乃井（戸澤千秋社長）は、自社所有の源泉が4本あり、源泉かけ流しで多くの利用客に愛されている。

温泉の質と湯量には絶対の自信を持っていることは、本物の温泉を意味する「生温泉」を商標登録していることからも分かる。源泉を空気に触れさせないため、湯殿の底から源泉を湧き上がらせる「湧湯」の方法でくみ上げている。

泉質は刺激が少なく肌にやさしいアルカリ単純泉。神経痛や筋肉痛、慢性消化器病、冷え症などさまざまな効能があり、湯治客にはうれしい。

男女別の露天風呂「天煌の湯」は、美しい日本庭園を間近に見ながら、ゆったりとした時間が流れていく。大浴場「雲水の湯」は24時間入浴可能。広々とした湯浴処で「麗人の湯」（女性用）「賢人の湯」（男性用）に分かれ、生温泉の質の高さを十分に堪能することができる。ミストサウナに加え、読書や昼寝ができるサウナルーム「ナッピングルーム」も設置し、温泉をさまざまな形で利用することができる。

貸し切り風呂も「蒼空の湯」「清雅の湯」「夢想の湯」と多彩にある。

それぞれ浴槽は「ひば」「檜」「信楽焼」で、趣はそれぞれ全く異なる。時間があれば入浴し比べてみるのも面白いだろう。

松乃井には姉妹館2館があり、こちらも温泉が自慢だ。

メンテナンス休業中だった源泉湯の宿「かいり」（新潟県魚沼市）は11月、リニューアルオープンする。3本の源泉から「七福の湯」に注がれる。湯船につかると、じんわり体が温まり、湯ざわりも心地よい。

源泉湯の宿「紫翠亭」（群馬県沼田市）の源泉は「まったりとした肌さわり」の「美肌の湯」。その源泉を新鮮なまま、かけ流しで楽しめる。

▽群馬県利根郡みなかみ町湯原551。☎0278（72）3200。http://www.matsunoi.com/

天煌の湯

夢想の湯

香川県・こんぴら温泉郷

湯元こんぴら温泉 華の湯 紅梅亭

二つの源泉、16の湯処

香川県こんぴら温泉郷の湯元こんぴら温泉華の湯紅梅亭（近兼弘幸社長）は、JR、琴電の駅にも近く観光に便利な宿。

「湯元こんぴら温泉華の湯」と「琴平町智光院温泉」の2種類の源泉が楽しめる。

独自源泉「華の湯」は、「花てらす」「花すみか」の大浴場、「琴平町智光院温泉」は「花すみか」の露天風呂と貸切風呂「花くらぶ」で楽しめる。館内で異なる泉質の温泉が16の多彩な湯処で楽しめる。

庭園大浴場露天風呂「花てらす」は、花に包まれた庭園露天風呂をはじめ檜風呂や岩風呂、足湯、湯上り処などを外湯感覚で満喫できる。

地下大浴場「花すみか」では、うたせ湯やあわ湯、女性客には、朝はデンファレ、夜はバラの花びらを浮かべた「華風呂」など、趣向を凝らした湯浴みができる。

夕食は、旬の野菜や瀬戸内の海の幸などを使った会席料理に舌鼓。

▽香川県仲多度郡琴平町556の1。☎0877（75）1111。http://www.koubaitei.jp/

女性客に人気のバラ風呂

山梨県・富士河口湖温泉郷

秀峰閣 湖月

富士山の絶景を望む宿

富士河口湖北岸に建つ秀峰閣湖月（小佐野国博社長）は、全ての部屋と露天風呂から、左右対称に広がる富士の稜線を眺めることができる。晩秋から春にかけては雪化粧を施し、春は桜、秋は紅葉を添えた富士山が宿泊客の目を楽しませる。条件が合えば、逆さ富士が湖面に現れる。

殿方露天風呂「黒富士」、ご婦人露天風呂「赤富士」は、いずれも正面に河口湖、その先に富士を望む絶景の浴場。

殿方大浴場「ふじ桜」はサウナ風呂付き。ご婦人大浴場「おとめ桜」はスチームサウナ付きで、脱衣場にはパウダールームと小さい子どもの着替えに利用できる畳を設け、女性客の利用に配慮している。両浴場ともガラスの向こうにはさえぎる物が一切ない、雄大な富士を望む。エステサロンも完備し、極上のリラクゼーションを提供する。

湯上がり処では午後7時まで、生ビールと「富士山のうまい水」をサービスし、湯上がり客のどを潤している。

2階には、プライベート空間で富士を眺めながら温泉が堪能できる足湯付きの部屋と、足湯と露天風呂両方が付いた部屋を備えている。しゃれた土間のリビングとバルコニーを備えた和室や、22畳のリビングと10畳の和室、ダイニング、バルコニーの付いた特別室や、車いすで露天風呂まで移動可能なバリアフリー対応の和洋室など、さまざまなタイプの部屋を用意している。

館内の浴場は足湯も全て天然温泉を引いており、神経痛、筋肉痛、関節痛など、さまざまな疾病に効果があるといわれている。

泉質はカルシウム、ナトリウム、硫酸塩、塩化物温泉（低調性・アルカリ性・高温泉）。

旬の食材を使った会席も好評。年8回の内容変更で、季節に合わせた料理を提供している。

▽山梨県南都留郡富士河口湖町河口2312。☎0555（76）8888。http://www.kogetu.com/

露天風呂「黒富士」

露天風呂付き特別室